

平成 15 年 9 月 8 日

## 各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア イ ロ ム  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 森 豊 隆  
 (コード番号：2372)  
 問 い 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 松 島 正 明  
 電 話 番 号 0 3 - 5 4 3 6 - 3 1 4 8 (代)

## 平成 16 年 3 月期の業績見通しについて

平成 16 年 3 月期(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)における当社グループ及び当社の業績見通しは、次のとおりであります。

## 【連結通期】

(単位:千円・%)

項目	決算期	平成 16 年 3 月期(予想)		平成 15 年 3 月期(実績)		
			構成比	前年比		構成比
売 上 高		3,242,075	100.0	127.4	2,543,990	100.0
営 業 利 益		1,157,854	35.7	114.7	1,009,815	39.7
経 常 利 益		1,033,195	31.9	102.7	1,005,659	39.5
当 期 純 利 益		542,427	16.7	102.3	530,136	20.8
1 株 当 た り 当 期 純 利 益		9,775 円 22 銭			55,626 円 27 銭	

## 【単体通期】

(単位:千円・%)

項目	決算期	平成 16 年 3 月期(予想)		平成 15 年 3 月期(実績)		
			構成比	前年比		構成比
売 上 高		2,952,078	100.0	122.9	2,402,247	100.0
営 業 利 益		1,181,780	40.0	117.5	1,005,410	41.8
経 常 利 益		1,066,096	36.1	106.2	1,003,950	41.8
当 期 純 利 益		559,700	19.0	106.2	526,862	21.9
1 株 当 た り 当 期 純 利 益		10,086 円 50 銭			55,262 円 47 銭	
1 株 当 た り 配 当 金		500 円 00 銭			2,000 円 00 銭	

(注)平成 15 年 3 月期(実績)の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。なお、平成 15 年 7 月 4 日付けで普通株式 1 株につき 5 株の分割を行っております。また、平成 16 年 3 月期(予想)の 1 株当たり当期純利益は、公募予定株式数(10,000 株)を含めた予定期末発行済株式数 55,490 株により算出しております。

以 上

ご注意：この文章は、当社グループ及び当社の平成 16 年 3 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
 投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

## 【平成 16 年 3 月期業績見通しの前提条件】

## 【連結通期】

## 売上高 (3,242,075 千円)

新薬開発市場拡大を背景とした SMO 事業 (治験実施医療機関である診療所等において治験実施の支援を行う業務。)の受注の増加と、各種医療関連の人材ニーズの取り込み、また、メディカルモール (同一フロア内に診療科目の異なるクリニックが集まった複合型医療専用施設。)の展開に伴う医療機関への金融支援等、各セグメント間のシナジー効果から、平成 16 年 3 月期連結売上高は、3,242,075 千円 (前期比 27.4%増)を見込んでおります。なお、セグメント別の連結売上高は、SMO 事業 2,793,922 千円 (前期比 19.1%増)、人材コンサルティング事業 252,000 千円 (前期比 83.6%増)、その他の事業 196,153 千円 (前期比 219.5%増)をそれぞれ見込んでおります。

## 売上原価 (1,255,169 千円)

SMO 事業は、前期に引き続き CRC (治験コーディネーター。)の効率的な配置を徹底することで利益率の維持に注力する予定であります。また、人材コンサルタント事業は、クライアントのコスト削減の影響による利益率低下が見込まれ、その他事業は、メディカルモールの稼働による賃貸収入増加を織り込んでおります。以上から、平成 16 年 3 月期連結売上原価は 1,255,169 千円 (前期比 41.7%増)を見込んでおり、売上総利益は粗利益率 61.3% (前期比 3.9%減)の 1,986,906 千円を見込んでおります。

## 販売費及び一般管理費 (829,052 千円)

人員増加による人件費の増加はあるものの、その他管理部門経費につきましては極力抑制しており、平成 16 年 3 月期連結ベースの売上高比率では前期と同水準の 25.6%を見込んでおります。その結果、販売費及び一般管理費は 829,052 千円 (前期比 27.9%増)を見込んでおります。

## 営業外収益 (42,140 千円)、営業外費用 (166,799 千円)

平成 16 年 3 月期の営業外収益は家賃収入等 42,140 千円の収入、営業外費用は支払利息 22,591 千円その他、株式公開費用約 130,000 千円等を含め総額 166,799 千円を計画しております。

## 【単体通期】

連結通期と同様の前提条件で見通しを策定しております。

ご注意：この文章は、当社グループ及び当社の平成 16 年 3 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書 (並びに訂正事項分)」をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。